

2011年3月～6月の放射性物質の都道府県別月間降下量と汚染

2011年12月現在

参考：1平方キロメートルあたり

福島県(双葉郡)	6兆8360億5000万ベクレル
東京都(新宿区)	173億5400万ベクレル
奈良県(奈良市)	1420万ベクレル
沖縄県(うるま市)	910万ベクレル

※45都道府県合計の4.4倍が福島の降下量

「文部科学省発表」 放射性セシウム134・137の合計 (小数点第一位以下切り上げ)

単位：MBq (メガベクレル) / km² (平方キロメートル) あたり=ベクレル換算時は×1,000,000 (100万ベクレル) とする

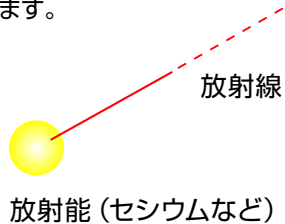
■■■■ ・・・100メガベクレル/平方キロメートルを超える都県

- H23年8月27日・・・福島第1原発から放出された放射性セシウム137は広島型原爆**168.5**個分。
政府(細野豪志原発担当相)提出
半減期約**30.1**年
- H23年5月 8日・・・1平方メートル当たりセシウム134と137の蓄積土地の汚染がチェルノブイリ超え
チェルノブイリ・・・最高**148万～370万**ベクレル 福島**300万～3000万**ベクレル
(東京電力福島原子力発電所、事故対策統合本部の共同会見で発表)
- H23年9月 8日・・・日本原子力研究開発機構などのグループの試算によると海に流出した放射性物質の量は**1万5千テラベクレル**(テラは1兆)に達すると発表。

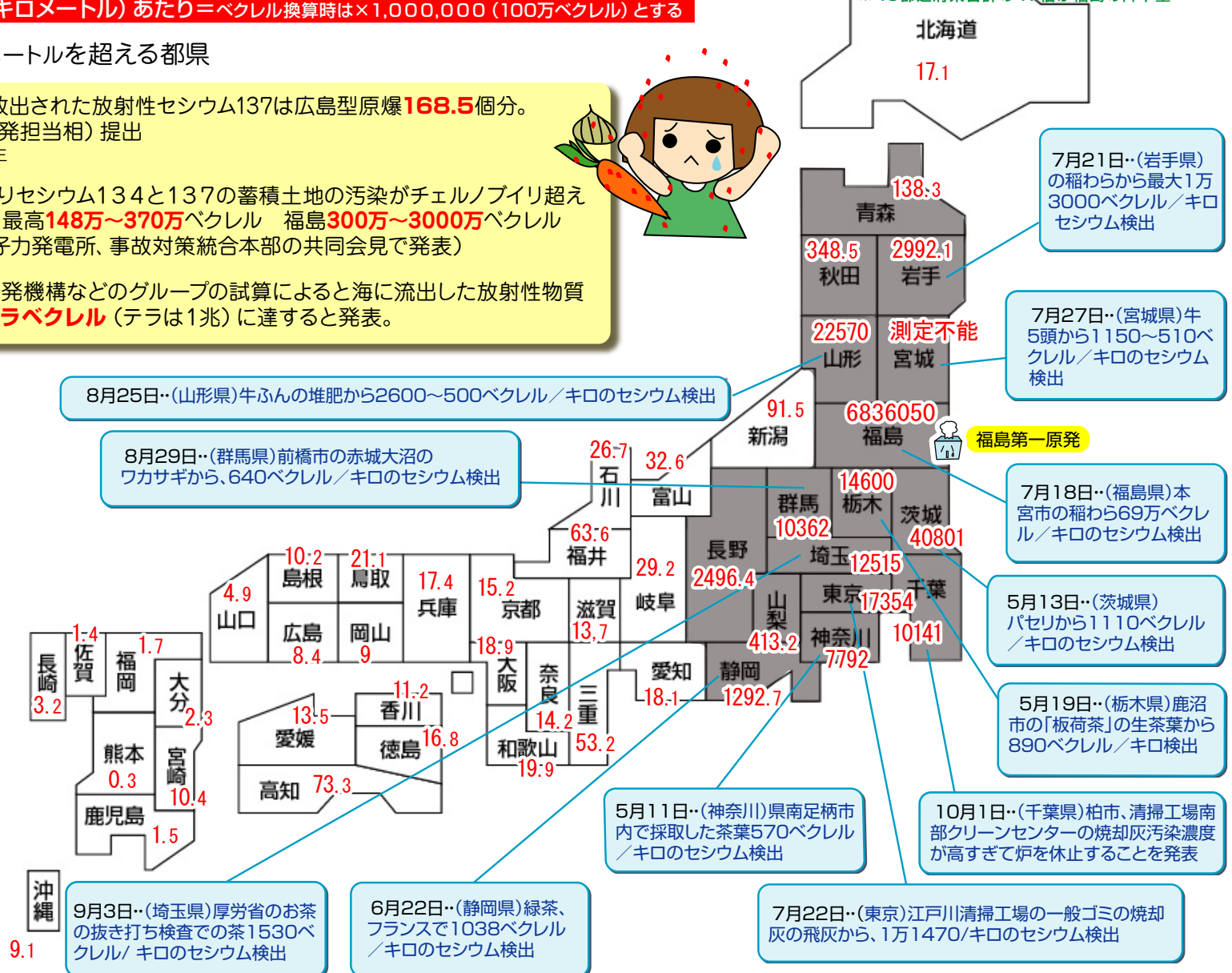


ベクレルとは・・・

ベクレルとは、1秒間に1個の原子核崩壊を起こして放射線を発する性質(放射能)の強さを表します。
1メガベクレルの強さは秒間100万本の放射線が発せられることを表します。



は各都県の食品等におけるセシウム検出のニュース



作成: Botan

このチラシの配布・使用・インターネットによる転載は自由です。
データ元: <http://hostingserver.sakura.ne.jp/data/map3-6.pdf>
子供たちを放射能汚染から守りたい <http://ameblo.jp/kansaibotan/>

この地図は県名のみ表示ですが、降下量は県全体をさすわけではありません。測定した場所(市や区)は以下の資料でご確認ください。
http://radioactivity.mext.go.jp/ja/monitoring_by_prefecture_fallout/2011/12/